

平成 19 年 11 月 12 日

各 位

会 社 名 株式会社ほくやく・竹山ホールディングス  
代 表 者 代表取締役社長 眞 鍋 雅 昭  
(コード番号 3055 札証)  
問 合 せ 先 取締役執行役員  
経営管理本部長 巖 友 弘  
TEL (011) 737 - 1030

### 業績予想の修正に関するお知らせ

平成 19 年 5 月 17 日の決算発表時に公表した平成 20 年 3 月期(平成 19 年 4 月 1 日～平成 20 年 3 月 31 日)の中間期および通期の連結業績予想を下記のとおり修正いたします。

記

#### 1. 連結業績予想数値の修正

(1) 中間期(平成 19 年 4 月 1 日～平成 19 年 9 月 30 日)

(単位:百万円)

	売 上 高	営 業 利 益	経 常 利 益	中 間 純 利 益
前 回 予 想 ( A )	94,000	1,100	1,370	560
今 回 修 正 ( B )	93,650	720	980	190
増 減 額 ( B - A )	350	380	390	370
増 減 率 ( % )	0.4	34.5	28.5	66.1
前期実績(平成 19 年 3 月中間期)	75,031	1,077	1,356	555

(2) 通 期(平成 19 年 4 月 1 日～平成 20 年 3 月 31 日)

(単位:百万円)

	売 上 高	営 業 利 益	経 常 利 益	当 期 純 利 益
前 回 予 想 ( A )	188,000	2,100	2,650	1,000
今 回 修 正 ( B )	188,000	1,900	2,400	700
増 減 額 ( B - A )	0	200	250	300
増 減 率 ( % )	0.0	9.5	9.4	30.0
前期実績(平成 19 年 3 月期)	168,918	2,041	2,611	917

#### 2. 修正理由

当中間期の連結業績予想におきましては、医療機器事業での主力商品の競争激化ならびに償還価格の引下げにともなう利益の減少、貸倒引当金の個別計上基準の見直しによる販管費への影響もあって、利益におきまして当初計画を大きく下回る見通しとなりました。この結果、平成 19 年 5 月 17 日の決算発表時に公表した中間期および通期の業績予想を修正するものであります。

以 上